



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 遠藤 嘉一
幹事 佐藤 政司
SAA 丹野富二男
会報小委員長 釣巻 穰

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

2009 ~ 2010 年国際ロータリーのテーマ

第 2338 回 例会 平成 21 年 11 月 11 日 (水・雨)

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第 2530 地区

ガバナー 中澤 剛 様
ガバナー補佐 比佐 臣 一 様
いわき分区幹事 蛭田 修 二 様

ロータリーソング

— 今月はロータリー財団月間です —



4 つのテスト
櫛田 幸雄 会員

◎会長報告 - 遠藤会長

皆様、今日は。本日は皆さんお待ち兼ねのガバナー公式訪問を受けております。遠路はるばる雨の中、2530 地区の南の外れまで御出で下さりありがとうございます。大変お忙しい中、比佐ガバナー補佐と蛭田いわき分区幹事までご訪問戴き誠にありがとうございます。朝から中澤ガバナーに当クラブの状況報告と悩み事をご相談し、適切なアドバイスを戴きました。私の胸の中がスッキリしたような気がします。その後クラブ協議会を開き、各委員長からガバナーへ報告をして戴き、ガバナーからは過分な講評を頂戴致しました。それから他に報告することがありますが、急いでおりませんので後日報告致します。今日は後程中澤ガバナーよりお話をお聞きすることになっておりますので宜しくお願いします。



◎幹事報告 - 佐藤政司幹事

・11月4日に分区の会長幹事会が開かれました。内容はインターシティミーティングが来年2月6日に開催予定と次期いわき分区ガバナー補佐に当クラブの渡邊公平会員が決定したという内容です。
・昨日の新聞に鈴木正仁君の手術がカナダで無事に成功したという報道があり、本当に良かったなと思

いました。我々が参加した火力さんのサマーフェスティバルにも募金の方がお見えになっていて、私も細やかながら募金をさせて戴きました。
・その他の報告は来週にしたいと思います。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 児玉小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお、7月から今日までの平均出席率は82.55パーセントでした。皆様のご協力誠にありがとうございました。

◇スマイルボックス委員会 - 川口小委員長

・中澤剛ガバナーの公式訪問を歓迎して。後藤、高瀬、富岡、中島、渡邊(公)、本間、高木、川口、川中、清水、峯口、安斎、吉野、横木、松崎、押田、児玉、牧野、高萩、矢代、金成、櫛田、佐藤(英)、釣巻、小熊、猪俣、関根各会員及び赤津副会長、鈴木(修)会長エレクト、佐藤(政)幹事



・ロータリーの基本を大切にしながら、良い雰囲気を育て地域社会に定着し、大規模ロータリークラブとして活躍されていることに敬意を表して。
国際ロータリー第 2530 地区ガバナー 中澤 剛 様
・真のロータリアン。勿来クラブの皆様の真剣な行動と熱い友情に心からの敬意を表します。

いわき分区ガバナー補佐 比佐 臣一 様
分区幹事 蛭田 修二 様

・前回例会休んでごめんなさい。
・長期欠席ごめんなさい。

川口会員
橋本会員

ガバナー公式訪問

◎ガバナー補佐挨拶



いわき分区ガバナー補佐 比佐 臣一様

皆さん、今日は。先程皆さんに迎えられ例会場へ入って来ましたら、一斉に拍手が沸き起りました。これは勿来ロータリークラブさんの伝統なのだろうと思います。しかし、伝統だからといって簡単に出来るものではないと思いました。たとえば、今年度の執行部の皆さんが今年度から止めようと言え、来年からは無くなってしまいます。いかに素晴らしい伝統も現在の執行部や会員の皆さんの考え次第では、良い物が消え去って行く危険があります。各クラブを訪問して残念だなと感じたこともあります。皆さんに一言申し上げます。「真のロータリアンの皆さん」記憶に新たでしょうか。先月 24 日、25 日に地区大会が盛大に行われました。第 2530 地区で一番大きな公式行事です。R I 会長代理もお見えになり、韓国からも海を越えて特別講師がいらっしゃいました。終りに近づき見渡すと 3 分の 1 位しか残っておりませんでした。会長代理も特別講師も壇上にいて私は冷や汗をかきました。それでいわき分区の場所へ行きましたら、勿来ロータリークラブの皆さんが全員残っていらっしゃいました。全員が残って下さったのは勿来ロータリークラブさんだけでした。私はそれを見て救われた気がしました。大会後にたまたま別の用事で高萩勝利会員と会いましたので、「今年だけ全員残ったんですか。」と尋ねた所、「前から全員残っていますよ。」と返答され、さらに感激致しました。皆さん、一言御礼を申し上げます。大変ありがとうございました。

◎ガバナー挨拶



国際ロータリー第 2530 地区ガバナー 中澤 剛 様
皆様、今日は。本日は国際ロータリー第 2530 地区のガバナー公式訪問ということで勿来ロータリークラブさんへお邪魔させて頂きました。先程会長さん、幹事さん、会長エレクトさんよりクラブの現況について、懇談させて頂きその後クラブ協議会ということで各委員長より、今年の委員会活動についてご報告を戴いた所です。

今、世界の状況は先進国と呼ばれるアメリカや日本、またはヨーロッパの大都市にあるロータリークラブがどこも会員減少で四苦八苦しております。大雑把に言うと 4 割から 5 割の会員が減ったというのが現況です。一時は 1 つのクラブの人数が 50 名から 60 名で成り立っていました。クラブはそのような物だと皆が共通の認識を持っていました。ですので、さまざまな慣例やルールはそれを基にして作られて来ました。ところが当地区でも平均会員数が 36 名になり、世界中のクラブで同じような傾向になっております。ただ、世界のロータリアンの数はドンドン増えました。増えているクラブは最低基準人数の 20 名ぎりぎりのクラブばかりです。アフリカ、中東、インド、中南米という所で増えております。その多くが親子、兄弟、親戚で運営しているクラブで、自国の政府も当てにならず、国連も当てにならず、その地域の中で勉強して計画書等をインターネットで送ってやると、先進国から特に日本から PDF や W C S でお金がドンドン送られて来るので、大変素晴らしい仕組みだということでクラブを作っている所もかなりの数になっています。そういう皆さんが自分達も奉仕をしようとなるまででは何十年か時間が必要だと考えております。そういう中で、勿来ロータリークラブさんがロータリーの本当に大切な所を共通理解され、しかもいわき南部に経済の厳しい波が来ている中で会員人数 54 名をキープしていることは、クラブの雰囲気が大変良いからだと考えています。歴代の会長幹事役員の方が一生懸命熱意と善意と情熱を傾けられ築き上げられた歴史と伝統が立派な成果を上げているんだと感じている所です。

間もなく創立 50 周年と聞きましたが、会員の中にチャーターメンバーが 3 名も残っておられると聞き、大変敬服致しました。機会があれば良いクラブということでご紹介し、メーキャップするようにと紹介したいと思います。



出席状況 正会員数 54 名
本日の出席率 78.43%